

平成24年度 第7回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成24年11月2日（金）13:15～14:30

場 所 事務局1号館2階会議室

構 成 員 学長, 理事・副学長（企画・人事担当）, 理事・副学長（研究担当）,
理事・副学長（財務・広報担当）, 西森, 岸本, 関根, 内川, 小島, 飯島, 穂田,
佐藤誠, 林, 有富, 高橋, 岡田, 植松, 佐藤勲, 中村, 喜多村, 小田原, 堀田,
木村, 米崎, 桑子, 中井, 山口の各評議員
（構成員以外）清水監事, 鈴木監事, 水本副学長, 丸山副学長, 附属図書館長, 事務局長,
センター長会議主査, 附属科学技術高等学校長
（オブザーバー）藤村（田辺代理）

資 料

1. 「東京工業大学学部学生の留学に関する取扱いについて」の一部改正案について
- 2-1. 学長裁量スペース規則制定の概要
- 2-2. 学長裁量スペース規則制定に伴う改正前後の使用料比較
- 2-3. 国立大学法人東京工業大学における学長裁量スペースの確保に関する規則（案）
- 2-4. 国立大学法人東京工業大学における学長裁量スペースの使用等に関する規則（案）
3. 東京工業大学大学院研究科等における連携大学院講座に準ずる学外研究機関との準連携協力に基づく研究教育の実施に関する規則一部改正の概要
- 4-1. 大学機関別認証評価スケジュール（案）
- 4-2. 認証評価機関比較表
5. NCI小型高速炉寄附研究部門の設置取下げ願
- 6-1. グローバル人材育成推進事業運営体制（案）及び関係要項の制定（案）
- 6-2. 東京工業大学グローバル人材育成推進事業実施要項（案）
- 6-3. 東京工業大学グローバル理工人材育成コース実施協議会要項（案）
- 6-4. 東京工業大学グローバル理工人材育成コース実施委員会要項（案）
7. 平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）
8. 学長裁量ポスト
9. 東京工業大学地球生命研究所
10. 平成24年度「国費外国人留学生（研究留学生）の優先配置を行う特別プログラム」申請プログラム採否結果

席上配付資料

1. 各大学の判断に基づき提出するデータ等の資料一覧（工学分野）
2. ノルウェーウィーク
3. 第4回市民・学生のための公開セミナー（東京工業大学・一橋大学合同移動講座 in 広島）

○ 議事に先立ち、10月1日付けで選出した、丸山 剛司副学長（特命担当）の紹介があった。

○ 平成24年度第6回教育研究評議会の議事要録（案）の承認

○ 教育研究評議会への付議事項

1. 「東京工業大学学部学生の留学に関する取扱いについて」の一部改正案について

学務部長から、資料1に基づき、これまで2年次以上に限定していた学部における留学を、今後、グローバル人材の育成に向け、留学機会を増やすとともに留学経験を早い時期から得ることが必要と考えられることから、学部1年次の留学も可とすることについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

2. 学長裁量スペースの規則制定について

岡田理事・副学長及び施設運営部長から、資料2-1から2-4に基づき、学長裁量スペースに関連し、これまで分散していた現行規定を整理・統合し「確保に関する規則」と「使用等に関する規則」を制定すること、及びこれに併せて研究利用と研究利用以外の使用料の格差を是正し、減免措置を明確化することなどについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

3. 東京工業大学大学院研究科等における連携大学院講座に準ずる学外研究機関との準連携協力に基づく研究教育の実施に関する規則の一部改正について

総務部長から、資料3に基づき、役員会等の審議事項の見直しに伴い、教員が学外転出後に引き続き学生の大学院教育を実施する場合のため連携大学院講座に準ずる講座を設置する場合については、教育研究評議会の承認を不要とするため、本規則の一部改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

4. 次期大学機関別認証評価について

岡田理事・副学長から、資料4-1及び4-2に基づき、認証評価は7年以内毎に受ける必要があり、本学は前回平成19年度に受審していることから、次期の評価を平成26年度に受審すること、及び前回と同様に大学評価・学位授与機構が実施する認証評価を受審することについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

5. NC I 小型高速炉寄附研究部門の設置取下げ願いについて

研究推進部長から、資料5に基づき、平成24年9月7日開催の教育研究評議会及び役員会で設置が承認された、原子炉工学研究所のNC I 小型高速炉寄附研究部門について、原子炉工学研究所長から設置取下げ願いが提出されたことについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

6. グローバル人材育成推進事業にかかる運営体制及び関係要項の制定について

学務部長から、資料6-1から6-4に基づき、グローバル人材育成推進事業にかかる運営体制及び関係要項の制定について説明があり、審議の結果、これを了承した。

○ 報告事項

1. 国立大学のミッションの再定義について

学長から、席上配付資料1に基づき、国立大学のミッションの再定義に関し、10月31日に文部科学省に関連資料を提出したことについての報告、及び今後、文部科学省との意見交換や他の分野（理学、学際・特定分野、社会科学、人文学、農学、保健）の再定義が予定されていることなどについて説明があった。

2. 平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

岡田理事・副学長から、資料7に基づき、10月3日に国立大学法人評価委員会から、「平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）」が提示された旨報告があり、本原案に対し、本学として意見申立ては行わなかった旨、併せて報告があった。

3. 学長裁量ポイントの融通について

岡田理事・副学長から、資料8に基づき、博物館の機能強化を図るため、博物館への学長裁量ポイントの融通を承認したことについて報告があった。

4. 世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）「地球生命研究拠点（Earth-Life Science Institute：ELSI）」の採択について

学長から、資料9に基づき、本学が大学院理工学研究科・廣瀬敬教授を拠点長として世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）に申請していた「地球生命研究拠点（Earth-Life Science Institute：ELSI）」について、10月30日付けで内定通知があった旨の報告があった。

5. 平成24年度「国費外国人留学生(研究留学生)の優先配置を行う特別プログラム」の採否結果について

国際部長から、資料10に基づき、文部科学省が公募した本プログラムに本学から8件の申請を行った結果、4件が採択されたことについて報告があった。

○ 教育研究に関する諸問題について

有富評議員から、講堂の音響設備の改善について発言があった。また、講堂の空調設備について、10月に冷暖房の切り替えがあるため、注意が必要である旨の発言があった。

○ その他

1. ノルウェーウィークの開催について

飯島評議員から、席上配付資料2に基づき、北欧との連携プロジェクトであるノルウェーウィークについて案内があった。

2. 東京工業大学・一橋大学合同移動講座 in 広島について

大谷理事・副学長から、席上配付資料3に基づき、12月2日（日）に広島で開催される本合

同移動講座について報告があった。

3. 次回開催について

総務課長から、今回は、12月7日（金）15：30から、すずかけ台地区 J2棟19階大会議室で開催する旨の案内があった。

以 上